

キャラクター名
ラミア・スケイル

プレイヤー名

種族	ラミア	種族特徴	暗視/ラミアの身体/吸血/変化/弱点(土+3)		
生まれ	神官	性別	女	年齢	28歳
冒険者Lv	4	経歴	昔から一族が人族と仲よし		
経験点	1400		守りの剣を持ったことがある 何かの大会で優勝したことがある		

技	9	器用度	1	成長		他修正		能力値	10	ボーナス	1
		敏捷度	2	1				12	2		
体	8	筋力	1					9	1		
		生命力	2	2				12	2		
心	14	知力	12				26 + 2	4			
		精神力	10	1				25	4		

技能	Lv.	技能	Lv.
プリースト/サカロス	4		

戦闘特技		魔法誘導	IB32 p		p
		魔法拡大/数	IB39 p		p
					p
					p
					p
					p
					p
					p
					p
					p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドレイク語	○	○
汎用蛮族語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	

名誉アイテム	点数
例外的存在	70
名誉点所持 48 /合計 118	

技能	基本	基本	基本	基本
	レベル	命中力	回避力	ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾	必要			
	ランク	筋力	回避力	防護点
鎧				
盾				
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能	合計値			0 0

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
				2d+													
				2d+													
				2d+													

一般装備品	(消耗チェック)
冒険者セット	○□□○□□
魔晶石(5点)x3	○□□○□□
エール(1樽)x3	○□□○□□
保存食1週間	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
所持金	-150 G
預金・借金	G

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	12 m	36 m	2d+ 0	0	24

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 0/X	2d+ 0	2d+ 6	2d+ 8	37

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	4	8			

装備品	説明
頭	
耳	幸運のお守り 剥ぎ取り判定+1
顔	
首	サカロスの聖印
背中	
右手	叡智の腕輪
腰	
足	
その他	

装備品	説明
左手	

<p>その他メモ</p> <p>ラミア随一の酒飲み一族、それがスケイル家である。どれほど蛮族嫌いの人族が相手でも、拳(魔法)で語りあったのち、一杯飲み交わして仲良くなってしまっておかしな一族だ。</p> <p>ラミアもその例にもれず、幼少の頃から街の子どもたちを本当の姿で追いかけてまわしつづ、酒を強要しては友達(手下)を増やしていた。物心ついたときから酒を飲み続けていたせい、年齢11にして、街のうわばみ大会で大人たちを抑え優勝。スケイル家でも希な酒豪として名を馳せる。</p> <p>そんな彼女が、酒でおかした唯一の失態。酔っ払って調子に乗ったとき、ふと守りの剣を素手で触ってしまったのだ。同時に襲う、激しい不快感。直後、彼女の口から人生で初めて、キラキラした何か大量に零れおちた。</p> <p>もう酔ったまま守りの剣に触るようなことはしない。彼女が勝ち取った教訓である。</p> <p>そんな彼女であったから、サカロスを信仰することになったのは、もはや必然であったのかも知れない。というか、一族全員サカロス信者なので、それ以外の選択はもともとのないのだが。</p> <p>そんな彼女は、今日もサカロスへのお布施(という名目の酒代)を稼ぐため、冒険者としての旅を続ける。</p>	<p>自動失敗</p> <p>チェック</p> <p>○□□□⑤</p> <p>○□□□⑩</p> <p>○□□□⑮</p> <p>○□□□⑳</p> <p>○□□□㉑</p> <p>○□□□㉒</p> <p>○□□□㉓</p> <p>○□□□㉔</p> <p>○□□□㉕</p>
--	--